

令和4年度 波佐まちづくりセンターの主な取組

事業名

あいのりタクシー事業を活用した『おでかけときわカフェ』

P

●事業実施に至った背景、目的

平成29年に地域の居場所としてお茶を飲みながら気軽に話し合える場所が欲しいとの要望が住民からあり、平成29年4月より公民館のサロン事業としてときわカフェを開始した。カフェに集った人達が、地域づくりに目をむけるきっかけにしてほしいという目的で、住民の意見を取り入れながら毎月実施してきたが、

- ・高齢化が進み免許返納等でカフェに参加できない
- ・6年目になり内容もマンネリ化してきた

以上のことから、浜田市のあいのりタクシー事業を活用した高齢者送迎やセンター以外での、おでかけカフェを計画することになった。

D

●事業の概要

本年度は全3回実施予定、3回目は令和5年2月22日に実施予定。

- ① 日 時：令和4年6月28日
場 所：波佐若生町内にある倉庫の一角を借り開催
ねらい：いつもと違う環境でお茶を飲み、社協の生活支援コーディネーターに出前講座をお願いし、脳トレやレクリエーションで楽しむ
参加者：15名（うち職員が3名）
 - ② 日 時：令和4年10月25日
場 所：小国まちづくりセンター
ねらい：小国地域の文化に触れ、ぬり絵教室（小国）のみなさんと交流する
参加者：16名（うち職員が3名）
- 事前に、各自宅玄関前・行程順路途中・センター駐車場の三か所から乗降場所を予約してもらい、あいのりタクシーを活用し目的場所まで移動をした。
小国へのおでかけ時では、道中見どころのある所で停車し地元の方にお話を聞いてから、小国まちづくりセンターへ向かった。

C

●事業実施後の振り返り

○注意した点

- ① 広く参加者を募集する為、あいのりタクシー活用も含め、センター便りで告知した。
- ② タクシーには職員1名が付添乗車し、高齢者の体調管理や乗降をサポートした。
- ③ 初めての参加者や、久しぶりの参加者があり、参加者の増加につながった。

○参加者の声（事後アンケートより）

『楽しかった、何もかも』『次回も参加したい』
『センターでは出会えない人と出会えた』

A

●令和5年度以降の方向性

3回目は浜田市内（長沢・下府方面）を目的地として計画している。これは、1・2回目のアンケートから『買物ツアーや食事ツアーをやりたい』、『三隅和紙会館・世界こども美術館・海洋館アクアスなどの施設に行きたい』等を参考にした。

令和5年度以降も住民それぞれの、行ってみたい、やってみたいという気持ちを大切に、無理のない計画を立案したいと考えている。

